

ご希望の号の行に冊数をご記入ください

発刊より1年経過したバックナンバーは『農業ビジネス』(http://agri-biz.jp/)にて無料公開しております。

[261] 2017年12月号 (1572円) 冊

ルポに登場したあの人はいま(3)／ルポ:大潟村に入植できなかった悔しさをバネに【(株)アクティブ・ファーム 代表取締役 武内オー(秋田県羽後町)】

[262] 2018年1月号 (1572円) 冊

コメを神棚から降ろせ／ルポ:コシヒカリからの脱却の先に全国一のコメ45品種【(株)大嶋農場 社長 大嶋康司(茨城県筑西市)】

[263] 2018年2月号 (1572円) 冊

ゲノム編集 育種新時代への備え／ルポ:買うならコンバインより製粉機【農業法人(有)豆道楽 代表 渡邊邦廣(愛媛県西予市)】

[264] 2018年3月号 (1572円) 冊

地域のマンパワーを活かす／ルポ:農山漁村に根を張り、地域協同組合を引っ張るリーダー【(株)地域法人無茶々園 代表取締役 大津清次(愛媛県西予市)】

[265] 2018年4月号 (1572円) 冊

追悼 松尾雅彦／ルポ:地域を活性化し、人口減少に歯止めをかけた集落営農法人【農事組合法人ファーム・おだ 顧問 吉弘昌昭(広島県東広島市)】

[266] 2018年5月号 (1572円) 冊

追悼 松尾雅彦 後編／ルポ:高橋がなりに鍛えられたナンバ師のまっとうな農業【保命園 農場長 内田秀典(愛知県岡崎市)】

[267] 2018年6月号 (1572円) 冊

コメ流通最新動向を読み解く／ルポ:二宮尊徳の訓えが息づく農村の経営者【青木農園 青木悟(静岡県静岡市)】

[268] 2018年7月号 (1572円) 冊

農業研修—企業が注目する人材育成効果／ルポ:ソバージュ栽培トマト界のキング、ここに見参【鎌塚農園 鎌塚忠義(兵庫県篠山市)】

[269] 2018年8月号 (1572円) 冊

日本の農業に欠かせない3つの発想／ルポ:複合経営とブランド豚に込めたプライド【後藤農場 後藤 忍(北海道大空町)】

[270] 2018年9月号 (1572円) 冊

本誌が見た第34回国際農業機械展in帯広／ルポ:俵死すとも品種は死せず【俵正彦(長崎県雲仙市)】

[271] 2018年10月号 (1572円) 冊

イスラエル・ハイテク農業 視察報告／ルポ:農家民宿を文化と交流の発信源に【ファーム・イン RAUM 古久里来 森長照博、禮子(愛媛県内子町)】

[272] 2018年11月号 (1572円) 冊

農業保険の最新動向～収入保険と民間の損害保険サービス～／ルポ:Made by Dutch、オランダ人による日本での農業経営は彼らからすればなんら特別なことではない【Oishimon オーガニックファーム Simon Ruhe(埼玉県東松山市)】

[273] 2018年12月号 (1572円) 冊

ソーラーシェアリング 営農と太陽光発電を両立させる農業経営／ルポ:Life goes on. それでも地元で干しいもを作り続ける【(株)照沼勝一商店 代表取締役 照沼勝次(茨城県東海村)】

[274] 2019年1月号 (1572円) 冊

EIMAで日本の畑作農業と水田農業機械化を考える／ルポ:ミカン産地の永続を願う 農業人としての農協経営【三ヶ日町農業協同組合 代表理事 組合長 後藤善一(静岡県浜松市)】

[275] 2019年2月号 (1572円) 冊

平成の日本農業 明日のために振り返る／ルポ:逃げずに前向きに繊細さを加味しながら挑んだ大規模経営【(有)石原農場 代表取締役 石原新太郎(北海道大空町)】

[276] 2019年3月号 (1572円) 冊

世界農業入門Part1／ルポ:牛島謹爾シリーズ(1) アメリカ帰りの開拓者精神を後代まで継承【(有)久保田園芸 取締役 久保田 寿、代表取締役社長 久保田 淳、久保田 裕作(福岡県久留米市)】

[277] 2019年4月号 (1572円) 冊

世界農業入門Part2

[278] 2019年5月号 (1572円) 冊

日本のGAPの今／ルポ:牛島謹爾シリーズ(2)代々の先取りと提案力で高級レストランのシェフの心をつかんで離さない【(有)久保田園芸 代表 久保田真透(福岡県糸島市)】

[279] 2019年6月号 (1572円) 冊

ラウンドアップの風評を正す／ルポ:牛島謹爾シリーズ(3)進取の気性で開園した自然植物公園に島の人口の200倍を呼び込む【(株)能古島 のこのしまアイランドパーク 代表取締役社長 久保田晋平(福岡県福岡市)】

[281] 2019年8月号 (1572円) 冊

山菜を農産物に／ルポ:地域に愛される養豚業を目指して【(株)山形ビッグファーム 代表取締役 阿部秀顕(山形県山辺町)】

[282] 2019年9月号 (1572円) 冊

思いをかえする「合同会社」という選択／ルポ:100haの稲作を目指し、川中から川上へ【(株)丸屋本店 代表取締役 鈴木亮吉(山形県東根市)】

[283] 2019年10月号 (1600円) 冊

“スマート農業ブーム”への違和感(前編)～最新技術は個々の経営に変革をもたらしているか～／ルポ:一畝ずつ切り拓いた原野【黒河高茂(愛媛県西予市)】

[284] 2019年11月号 (1600円) 冊

紀平真理子のオランダ通信 2019年夏／ルポ:本物を追求する称号なき生ハムマイスター【きたやつ(株)代表取締役 渡邊敏(長野県佐久穂町)】

[285] 2019年12月号 (1600円) 冊

緊急セミナー ラウンドアップ問題を考える 誌上採録・前編／ルポ:自分で値決める当たり前の経営を目指して【(有)熊野養鶏 代表取締役 熊野憲之(愛媛県四国中央市)】

[286] 2020年1月号 (1600円) 冊

緊急セミナー ラウンドアップ問題を考える 誌上採録・後編／ルポ:一切妥協なしの建設会社による農業【愛亀グループ代表・CEO 西山周・(有)あぐり代表取締役 大森孝宗(愛媛県松山市)】

[287] 2020年2月号 (1600円) 冊

食と農 安全・安心を考える 有機農業が唯一の解決策ではない／ルポ:日本一安いネギを作る【(有)正八 代表取締役 宮川正和(秋田県大潟村)】

[288] 2020年3月号 (1600円) 冊

日本の農業使用に関して言われていることの嘘／ルポ:「自分ごと」という他者との農業の楽しみ方【大潟村松橋ファーム 松橋拓郎(秋田県大潟村)】

[289] 2020年4月号 (1600円) 冊

農業リスクマネジメント～国境なき時代の新たなリスク対応～／ルポ:福島県浜通りの未来を切り拓く【合同会社みさき未来 三浦広志 代表 三浦草平(福島県南相馬市)】

[290] 2020年5月号 (1600円) 冊

激震! 新型コロナウイルス 農産物緊急レポート／ルポ:発酵でコメに付加価値と新たな市場を【(株)ファーマンステーション 代表取締役 酒井里奈(東京都墨田区×岩手県奥州市)】

[291] 2020年6月号 (1600円) 冊

激震! 新型コロナウイルス(2) 農業者の「切実」／ルポ:多様性を重視した胡蝶蘭の経営【(有)森田洋蘭園 会長 森田康雄/社長 森田健一郎(埼玉県川越市)】

[292] 2020年7月号 (1600円) 冊

オンライン市場が目指す農産物流通／ルポ:レモンを手にしたら、レモネードを作れ【河合果樹園 代表 河合浩樹(愛知県豊橋市)】

[293] 2020年8月号 (1600円) 冊

種苗法改正で日本農業はよくなる!【種苗法改正】徹底取材 育種家と農家のリアルな声—挙掲載／ルポ:農学と情報科学の融合で世界にない価値をつくる【Happy Quality 社長 宮地誠(静岡県浜松市)／サンファーム中山 代表取締役 玉井大悟(静岡県袋井市)】

[294] 2020年9月号 (1600円) 冊

種苗法改正で日本農業はよくなる!後編 品種の権利侵害と民間育種の実態に迫る／ルポ:朝日は昇り、花を咲かせる【(株)吉野ヶ里あいちゃん農園 代表取締役 森田浩文(佐賀県吉野ヶ里町)】

[295] 2020年10月号 (1600円) 冊

種苗法改正 賛成51%、反対24% 本誌アンケートで徹底解剖／ルポ:キロ単価1万円のイチゴはなぜ生まれたのか【楽農ファームたけした 武下浩紹(福岡県大川市)】

[296] 2020年11月号 (1600円) 冊

外国資本による土地買収／ルポ:勤勉さと懐の深さを持った500年続く農家【合屋洋一(福岡県飯塚市)】

[297] 2020年12月号 (1600円) 冊

農業に規制改革を! 前編 72%が弊害ありと感じた現行の規制と縦割り行政／ルポ:1haで儲ける方法を見つけた農業のアウトロー【(有)コスモファーム 取締役会長 中村敏樹(香川県高松市)】

・1冊につき荷造送料120円が別途かかります・多少の荷傷みはご容赦ください・返品はお受けできません・代金引換(コレクト)にてお送りいたします。

フリガナ お名前	〒	—	購読者番号 (分かれば)
ご住所			
電話	F A X	E-mail	

ご注文 F A X 番号 0120-410-359